

「第 1 回白隠塾フォーラム」の開催

11 月 19 日に沼津市で開催された花園大学国際禅学研究所の白隠フォーラムに合せて誕生した駿河白隠塾が、第 1 回目のフォーラムを開催します。

駿河白隠塾は、白隠禅師の地元である沼津市民を中心とした有志の方々による塾で、今後、継続したフォーラムの開催等の活動を通し、白隠禅師の業績と禅師を育んだこの地の魅力を広く発信していくことを目的としています。

■ 第 1 回 白隠塾フォーラムの開催

1 日 時 平成 27 年 2 月 27 日（金） 受付 17 : 00 から 開会 18 : 00 ~ 20 : 30

2 場 所 プラサヴェルデ 3 階 コンベンションホール B

3 募集人員 一般 2 5 0 人（会員は除く）

4 入 場 一般 2 , 0 0 0 円（会員は無料）

5 内 容 17:00~ 受付
18:00 開会
18:05~19:05 玄侑宗久氏講演「白隠を語る(仮)」
19:05~19:15 休憩
19:15~20:15 芳澤勝弘氏講演「白隠禅師の絵説法」
20:15~20:30 質疑応答
20:30 閉会



6 講 師 玄侑宗久（福島県三春町 福聚寺（臨済宗）住職。芥川賞受賞作家）
芳澤勝弘（花園大学国際禅学研究所教授）

7 申し込み 電話または電子メールで（住所、氏名、電話番号明記）駿河白隠塾事務局へ
電話 0 5 5 - 9 2 5 - 0 5 1 2
電子メールアドレス hakuinjuku@hakuin.jp
期間 平成 2 7 年 1 月 1 0 日 ~ 2 月 2 0 日（定員になり次第終了）

講師プロフィール

玄侑宗久（げんゆう そうきゅう）

福島県三春町生まれ。慶応義塾大学中国文学科卒。

天龍寺(臨済宗大本山)専門道場に入門し、現在は福聚寺第35世住職。

2001年『中陰の花』で芥川賞受賞。

2007年、柳澤桂子氏との往復書簡『般若心経 いのちの対話』で第68回文藝春秋読者賞。

2011年4月から翌年2月まで、東日本大震災に伴う復興構想会議委員を務める。

被災地の子供・若者を支援する「たまきはる福島基金」理事長。

2014年3月、震災後の被災者の視点で描いた短編集『光の山』で平成25年度芸術選奨文部科学大臣賞受賞。

現在は福島県立医大経営審議委員、福島県警通訳（英語・中国語）も務める。

（主な作品）

『アブラクサスの祭』『アミターバ』『リーラ』『祈りの作法』『光の山』等（新潮社）

『祝福』『禅的生活』『荘子と遊ぶ』等（筑摩書房）

『龍の棲む家』『四雁川流景』『御開帳綺譚』等（文藝春秋）

『阿修羅』『慈悲をめぐる心象スケッチ』等（講談社）

『ベラボーナ生活』等（朝日新聞社）

『日本人の心のかたち』（KADOKAWA）

『さすらいの仏教語』（中央公論）

『「いのち」のままに』（徳間書店）

『風流ここに 至れり』（幻戯書房）

『お寺からの賜り物』（大法輪閣） 等。

芳澤勝弘（よしざわ かつひろ）

1945年、長野県に生まれる。同志社大学卒業

1980年、禅文化研究所主幹

2004年、花園大学国際禅学研究所教授・副所長

2014年 駿河白隠塾塾長

国内では年2回ほど、海外でも年1回、「白隠フォーラム」を開催し、白隠禅画を通じて、その思想の普及活動を行っている。

（著書）

『白隠－禅画の世界』（中公新書）、

『白隠禅師法語全集』全14巻、『諸録俗語解』、『江湖風月集訳注』（禅文化研究所）

『白隠禅画をよむ』（ウェッジ）

『白隠禅画墨蹟』全3巻（二玄社）

『欠伸稿訳注』乾・坤（思文閣出版）

The Religious Art of Zen Master Hakuin (Couterpoint USA) など。

近刊に白隠語録を現代語訳した『荊叢毒蘂』乾・坤がある。

駿河白隠塾について

目的

沼津を中心とした地域において白隠禅師の足跡を掘り起し、禅師の業績と、禅師を育んだこの地の魅力を広く発信する。

活動（予定）

- ・ フォーラム等の開催
- ・ 白隠禅師に関する情報発信活動（ツアーの開催等）

役員名簿

役 職	氏 名	備 考
代 表	長 澤 一 成	株式会社耕文社 代表取締役社長 白隠禅師生誕家
塾 長	芳 澤 勝 弘	花園大学国際禅学研究所 教授
理 事	溝 渕 俊 次	公益社団法人沼津法人会 専務理事
理 事	田 中 伸 幸	前プラサヴェルデ館長
理 事	稲 葉 大 典	静岡県東部地域技術振興協議会 事務局長
理 事	尾 和 富 美 代	沼津市企画部ぬまつの宝推進課長
理 事	浅 田 哲 司	沼津市教育委員会事務局文化振興課 指導主事

事務局	藤 原 直 之	株式会社耕文社メディア事業部長
事務局	杉 山 和 宏	株式会社耕文社メディア事業部課長代理
事務局	勝間田真菜美	株式会社耕文社メディア事業部
事務局	國 友 憲 昭	花園大学国際禅学研究所研究員

会員等（12月15日現在）

会員 175名（市内 58名、県東部 78名、県内 13名、県外 26名）